

活き活きと輝き、誇れるまちの今を届ける

Public Relations 報 湯 前

Since 1962.

http://www.yunomae.com/
[まちの情報誌ゆのまえ]

2 The Monthly
Feb_2018
Vol.440

町への思いを
声にのせて――



特集

”ばあちゃん”の笑い声、ちょっと詰めて――

Public Relations Magazine まちの情報誌ゆのまえ

Feb_2018

Vol.440

広報湯前

2

発行/湯前町役場総務課 〒868-0621 熊本県球磨郡湯前町1989-1
発行日/平成30年2月1日 印刷/街町田印刷



みんなで集まり、「生き生き」 もっと、ゆのまえがお

ゆのまえ美空

園田篤子代表

サービス付き高齢者向け住宅「ゆのまえ美空」(園田篤子代表)下里。デイサービスを含め、現在24人が楽しく過ごしています。ここに集まるのは、一人では生活することは難しくても、見守りがあれば生活できる人。デイサービスでは、主にレクリエーションで体を動かす作業療法やリハビリ、入浴をしています。洋裁や和裁の経験を持つ人も多く、みんな手先が器用。利用者は絵画、貼り絵、キーホルダー作りなどに夢中。ほかにも漢字パズルや数学パズル、時代劇の鑑賞など、一人一人が好きなことを楽しんでいます。見守ってくれる人もいるので、お風呂も安心です。

同じ年ごろの人が集まるので、昔話や孫の話ができ、おやつや時間やレクリエーション中も話は尽きません。一昨年の4月から美空に通う今村信道さん(92)古城)は「時代劇を見るのが好き。ちょっとした運動も好きなので、美空の広い庭でグラウンドゴルフをしてみたい」と生き生き。代表の園田さんは「みんなで楽しむことが、今持っている機能を維持したり、良い生活リズムをつくったりする。皆さん目標を持っているので、達成できるようにサポートしたい。住宅に入らなくてもデイサービスは利用できるで、ぜひ利用してもらえたら」と話していました。

編集後記

▼東海大学の陸上教室で速く走るためのフォームを学ぶ参加者。そのとなりで聞き耳を立てる(左)。メモしたコツを意識して、変な走り方を少しでもかっこよくしたいと思います。

▼自宅のイヌが数日間倉庫の方を見て「ワンワン」。正体はやせ細ったタヌキ。興味本位で近づくとイヌにかみつくとタヌキ。さわらぬ神(タヌキ)になんともやら...

▼苺まつりやひな祭り。2月も行事が目白押しです。インフルエンザが流行っているで、体調管理に十分気をつけながら、行事を楽しみたいですね。(左)

今月の表紙

本町で初めて開催された子ども議会。湯前中3年生の生徒は「はい!」と大きな声で返事をして立ち上がり、議員として自分の考えを執行部に伝えていました。



一流にふれる／ 東海大学陸上教室

奥球磨ロードレース大会に合わせて開催された陸上教室。ことしの箱根駅伝で総合5位、東海大学陸上競技部中・長距離ブロックの監督や選手が地元中・高校生に走り方や体幹の鍛え方を指導。時々笑顔を見せつつ、真剣なまなざしで一流にふれていた。

CONTENTS

- 04 特集 “ばあちゃん”の笑い声、ちょっと詰めて—
- 06 クローズアップ 第6回公認奥球磨ロードレース大会
第68回成人式
- 12 ホットピ！ 消防団出初式・放水競技大会
子ども議会
- 14 ズームアップ あゆみの会クリスマス
- 15 文化のタカラ、カルチャープラス
- 16 マンスリートピックス 奥球磨どんぶりフェア
東海大学陸上教室 ほか
- 18 インフォメーション 確定申告日程
読書のススメ、エコログ
- 20 婦人会だより、戸籍の窓 ほか
- 22 巻末レポート 「市房漬の日」感謝祭
- 24 もっと、ゆのまえがお ゆのまえ美空

広報湯前は毎月1回発行しています。広報誌は湯前町のホームページでも見ることができます。ぜひ、まちと人の“活き活きと輝く今”をパソコンやスマートフォンでもお楽しみください。http://www.yunomae.com/

スマートフォンはこちらから





元気な球磨弁と笑顔でふるさと便を全国へ届けるばあちゃんたち
(左から那須憲代さん、椎葉ムツメさん、甲斐ケイ子さん、椎葉美砂子さん、山本和代さん、深水博子さん)

1 おしゃべりして顔は笑っていても、慣れた手つきで作業はテキパキ 2 利用した人から口コミで広がり、送り先も増えている 3 「価格じゃなか。もらった人がびっくりすっこと」と、段ボールいっぱい詰まった思いとふるさとの味

特集 地域おこし協力隊レポート

“ばあちゃん”の 笑い声、ちよいと詰めて――

飛び交う球磨弁と笑顔

「もちほだけやった？」「ないん、こけあつとが！」「ゆずこしょうの入つとらーん！」

新年の準備で忙しくなる12月末。指示と笑い声が飛び交う、にぎやかな野中田1区の作業場。地元の農産物を使った加工品をてがける「ふきだまり」の「ばあちゃん」たちが声をかけ合いながら「ふるさと便」の箱詰め作業をしていました。

私がばあちゃんたちの球磨弁でのやりとりを聞いて笑っているとおつかしがる？箱開けたらみんなの声があーと聞こえるように、球磨弁もこん箱にいっしょ詰めんば。そいば聞いて湯前は思いついてもらわんば！」と山本和代さん(70)野中田3が一言。それを聞いたみんなは大笑い。作業をしながら止まらない球磨弁と笑い声。箱に詰めるのは慣れた様子。おしゃべりしているはずなのに、次々に作業が進んでいきます。

手作りの温かみは全国へ

現在ふきだまりとして活動しているのは、物産販売所、元「湯芽科房」の会員だった6人の女性。名前の由来は「自分たちで作ったものを売って得たお金が小銭でも、集まれば大きくなって楽しみにつながることから。湯前の味をお届けするふるさと便は、以前湯芽科房で行われていたものです。当時からふるさと便を利用する人が、お歳暮などで家族や友達に送っていて、お届け先は九州から北海道まで。利用する人が新たな人を呼び、毎年注文が増えていきます。

箱の中身を開けると、たくさん・ゆずこしょう・こんにやく・丸もち・酢こんぶ・梅

届け先の幸せが ばあちゃんの生きがい

お届け先から「大きなおもちに幸せを感じながら美味しかったです」などと、ばあちゃんたちの元には手紙も届きます。「もらった人が、箱開けたらびっくりすつこと一箱一箱に(私たちの)気持ちを込めんばね」と深水博子さん(71)野中田3。椎葉美砂子さん(84)中田3は「来年も達者でおつて、この作業ばせんば。こいが長生きの秘けつばい！」と毎年ふるさと便を送るのを楽しみにしています。全員が集まる作業場にみんなの生きがいがありました。

取材を終えて…

今は、インターネットが普及し、写真や動画などで簡単にふるさとを思い出すことができますが、“あのときのあの味”を味わうことはなかなかできません。湯前がどんなところなのかを知ってもらいたい、湯前を離れてもまた思い出してもらいたいという思いで、いっぱい詰められた箱は全国各地へ送られます。お正月前に届いたであろうふるさと便。湯前のばあちゃんの元気な球磨弁と笑い声がみんなのところに届いたかな…。

(安井)

リポーター
やすいか
安井 佳奈



湯前出身者の声



ハーフ男子 66位
1時間09分11秒

ひろすえ すぐる
廣末 卓選手(21=日清食品)

春のトラックシーズンに向け、今回はペース走だったので余裕を持って走ることができた。沿道の大きな声援も力になった。来年のニューイヤー駅伝はメンバー入りを目指して頑張りたい。



中学男子5^キ 15位
17分23秒

なか た ひかる
中田 光選手(湯前中3年=田上)

8位入賞と16分台を目標にしてレースに挑んだ。ラスト2^キでペースが落ちてしまったことが悔やまれる。これからは後半の粘りをもっと鍛えていきたい。



1 力をふりしぼったラストスパートで7位となった川内優輝選手 2 過去最速のペースで進むトップ集団。さまざまな駆け引きが展開された

たものの、昨年から1分以上縮め、1時間03分28秒の好タイムを記録しました。

ハーフ女子では、昨年レースを制した赤坂よもぎ選手(名城大)が1時間13分36秒のタイムで連覇を達成。上位3人のタイムの合計で競われた団体の部では、ハーフ男子で黒崎播磨が3時間08分46秒、女子は名城大学が3時間46分00秒で第1位を獲得しました。

沿道には多くの観客が駆けつけ、選手を応援。本町出身の選手や地元中・高校生も出場し、大きな声援を背に力走していました。

前人未踏の1時間01分代で大会新記録を樹立したカレミ・ズク選手(トヨタ自動車九州)



第6回公認奥球磨ロードレース大会
ハーフ男子、高速レースを展開

第6回公認奥球磨ロードレース大会は1月14日、水上中学校をスタート、水上村役場をフィニッシュとするコースで開かれ、ハーフマラソン一般男女や高校生男子10^キ、女子フリー5^キなど6部門で開かれ、494人が完走しました。

大会は湯前町、多良木町、水上村、熊本県陸上競技協会が主催。中学生男子(5^キ)、女子フリー(5^キ)、一般男女(ハーフ)、高校生男子(10^キ)の順に選手がスタートしました。ハーフには6年連続での出場となる川内優輝選手(埼玉県庁)をはじめ、全国で活躍する実業団・大学の選手39人を招待しました。

ハーフ男子では3人の外国人選手がレースを引っ張り、例年以上の高速レースを展開。カレミ・ズク選手(トヨタ自動車九州)が1時間01分48秒のタイムでフィニッシュし、大会新記録を樹立しました。日本人トップは4位の住田優^{ユウ}選手(日体大)で1時間03分11秒。川内選手は7位となっ

大会結果

▼ ハーフ男子

- ① カレミ・ズク (トヨタ自動車九州) 1時間01分48秒
- ② メラク・アベラ (黒崎播磨) 1時間01分57秒
- ③ ジョエル・ムアウラ (黒崎播磨) 1時間03分01秒
- ④ 住田 優哉 (日体大)
- ⑤ 藤本 拓 (トヨタ自動車)
- ⑥ 倉田 翔平 (GMOアスリート)
- ⑦ 川内 優輝 (埼玉県庁)
- ⑧ 林 竜之介 (SGホールディングス)
- ⑨ 廣末 卓 (日清食品川田出身)

▼ ハーフ女子

- ① 赤坂 よもぎ (名城大) 1時間13分36秒
- ② 床呂 沙紀 (京セラ) 1時間14分08秒
- ③ 小崎 まり (ノリツ) 1時間14分43秒
- ④ 南 美沙希 (ワコール)
- ⑤ 松枝 未代 (鹿児島銀行)
- ⑥ 松浦 佳南 (名城大)
- ⑦ 鈴木 彩智歩 (日体大)

⑧ 塩崎 葵 (名城大)

▼ 高校男子・10キロ

- ① キムンゲ・サイモン (東海大福岡) 30分13秒
- ② 高津 浩揮 (九州学院) 30分20秒
- ③ 伊東 大暉 (鹿児島実業) 30分24秒
- ④ 山内 健登 (樟南)
- ⑤ 江口 清洋 (大牟田)
- ⑥ 畦地 貴斗 (小林)
- ⑦ 荒木 勇人 (宮崎日大)
- ⑧ 山元 創太 (鹿児島工業)
- ⑨ 大山 亮仁 (多良木)
- ⑩ 江夏 樹李 (球磨工)

▼ 女子フリー・5キロ

- ① 菅田 雅香 (東海大福岡) 16分35秒
- ② 清水 遥加 (出水中央) 16分52秒
- ③ 松本 亜子 (大牟田) 16分55秒
- ④ 吉田 麗羅 (活水女子大)

- ⑤ 徳田 優里海 (出水中央)
- ⑥ 林田 彩 (ルーテル学院)
- ⑦ 軸屋 七海 (活水女子大)
- ⑧ 黒田 滯 (ルーテル学院)

▼ 中学男子・5キロ

- ① 庭瀬 俊輝 (福岡城南) 16分03秒
- ② 永井 駿 (相良) 16分15秒
- ③ 渋谷 龍星 (帶山) 16分30秒

- ④ 佐々木 瑠希 (球磨)
- ⑤ 森 大綺 (不知火)
- ⑥ 浦上 和樹 (不知火)
- ⑦ 横井 優斗 (人吉第二)
- ⑧ 田尻 大遥 (不知火)
- ⑨ 中田 光 (湯前)
- ⑩ 中田 翔 (湯前)
- ⑪ 福屋 渉 (湯前)
- ⑫ 篠宮 光陽 (湯前)
- ⑬ 北崎 雄一郎 (湯前)
- ⑭ 稲森 隼都 (湯前)
- ⑮ 中村 孔亮 (湯前)
- ⑯ 黒木 海斗 (湯前)
- ⑰ 星原 海斗 (湯前)
- ⑱ 中田 優輝 (湯前)
- ⑲ 那須 龍樹 (湯前)
- ⑳ 村山 蓮 (湯前)

▼ 中学女子・5キロ

- ① 梅崎 可愛 (姪浜) 17分30秒
- ② 川辺 千聖 (山江) 17分46秒
- ③ 川口 綾那 (人吉第二) 18分43秒
- ④ 黒木 友比奈 (人吉第二)
- ⑤ 新 真帆 (人吉第二)
- ⑥ 田中 くるみ (人吉第二)
- ⑦ 尾方 唯莉 (相良)
- ⑧ 林田 唯 (あさぎり)
- ⑨ 永瀆 香琳 (湯前)
- ⑩ 椎葉 愛華 (湯前)
- ⑪ 庄籠 珠有 (湯前)
- ⑫ 石井 日和子 (湯前)
- ⑬ 小田 菜波 (湯前)

〈チーム特別賞〉

▼ ハーフ男子

- ① 黒崎播磨
- ② トヨタ自動車九州
- ③ 日体大

▼ ハーフ女子

- ① 名城大
- ② 日体大
- ③ 肥後銀行
- ④ 高校男子
- ⑤ 東海大福岡
- ⑥ 樟南

1 本町を折り返すハーフ男子の選手たち
2 県内各地の中・高校生と5キロを争った湯前中陸上部(永瀆香琳選手)



2年連続でハーフ女子を制した赤坂よもぎ選手(名城大4年)



3 「頑張れ多良木!」、町民の声援を受けて足を進める大山選手(多良木高2年=田上) 4 沿道の応援者も過去最多。旗を振って選手の背中を押した

CLOSE TOWN PRIDE. UP

第6回公認奥球磨ロードレース大会

九州各地の強豪校が集った高校男子10キロ



苗木と一緒に思い出もきざんだ成人たち



仲間と協力して笑顔で植林をする成人たち



感謝と誓いの答辞を述べた稲葉さん

として頑張っていきたい」と答辞。小松尚貴さん(20 野中田3)が「新成人として自覚と責任を持ち、シートベルトを着用することはもちろん、飲酒運転や暴走運転を絶対にせず、子どもや高齢者を交通事故から守れる思いやりと優しさを持って行動したい」と交通安全を宣言しました。

昨年、熊本復興プロジェクトとして本町にラッピング列車を走らせた人気漫画「ONE PIECE」の作者、尾田栄一郎さんが県内の成人にイラスト入り限定クリアファイルをプレゼント。鶴田正己町長が代表者の山崎莉奈さん(20 上里2)へ球磨焼酎とともに尾田さんからのプレゼントを手渡し、地域婦人会からは湯楽里の入浴券が贈呈されました。

記念植林は八勝寺近くの町有林で行われました。新成人たちはクワを持ち、山の斜面を駆け上がる、ブナの苗木300本を植えていきました。植林中は旧友との昔話や地域のひととの会話ははずみ、終始笑い声に包まれていました。植林後は湯楽里のスタンプが振る舞うぜんざいで体を温めていました。

第68回湯前町成人式は1月4日、八勝寺阿弥陀堂一帯で開かれ、町内外に進学・就職した新成人34人が伝統の植林で旧友と新たな思い出をつくっていました。

本年度の成人は平成9年4月2日から平成10年4月1日に生まれた町内出身者38人が対象。うち男性18人、女性16人が出席しました。

式典には多くの地域住民が駆けつけ、新成人を温かく歓迎。新成人を代表して稲葉翔太さん(20 田上)が「町を上げて私たちを祝福してください、感謝している。どんなときも自分を見失わない心と健康な体で、明るく正しい社会人

成人としての
自覚と新たな
決意を胸に――



4月からパティシエとして働く
あそ はるか
浅生 晴郁さん(大阪府=中猪出身)

お客さんに笑顔届けられるようなケーキを作れるように頑張ります。小学校以来の植林でしたが、おしゃべりしながら楽しく植林することができました。

愛知県で就職した
ささだ しゅういち
笹田 秀一さん(愛知県=下村出身)

小・中学校時代の仲間たちと懐かしい話や他愛のない話ができて楽しかったです。はっきりとした目標は決まっていますが、将来、何か湯前に貢献できるようなことをしたいです。



1 地面を踏み、苗木をしっかりと植える
2 3 作業中も絶えない笑顔
4 成人とともに育つ苗木

消防団出初式・放水競技大会

4分団1部(上村) V6、

ポンプ車は2分団1部(上染田)が連覇



6連覇を達成し、上消連に出場した第4分団第1部



山々が雪化粧をする寒空の中で競技する第2分団第1部

- ① 第4分団第1部(上村)
- ② 第4分団第2部(下村)
- ③ 第3分団第4部(田上)
- ▼自動車ポンプの部
- ① 第2分団第1部(上下染田)
- ② 第3分団第3部(野中田)
- ③ 第2分団第4部(下城)

〈年間総合成績〉

- ① 第2分団第1部(上下染田)
- ② 第3分団第3部(野中田)
- ③ 第2分団第4部(下城)

〈熊本県消防協会功績章〉

- ※20年以上出勤
- 本村 大班长(第1分団第2部)
- 那須俊行部長(第1分団第3部)
- 椎葉泰裕団員(第3分団第4部)
- 多田一樹部長(第4分団第3部)

〈上消連放水競技〉

- ▼自動車ポンプの部
- ① 水上村
- ② 湯前町(第2分団第1部)
- ③ 多良木町
- ▼小型ポンプの部
- ① ②あさぎ町
- ③ 多良木町
- ⑦ 湯前町(第4分団第1部)
- ⑧ " (第4分団第2部)

〈放水競技〉

- ▼小型ポンプの部
- 代表3チームが出場したポンプ車の部で第2分団第1部が2位、4町村の代表8チームが出場した小型ポンプ車の部では、第4分団第1部が7位、第4分団第2部が8位となりました。

平成30年湯前町消防団出初式・放水競技大会は1月5日に湯前小学校体育館一帯で開かれ、122人の団員が集結。放水競技大会では小型ポンプの部で第4分団第1部(上村)が6連覇、自動車ポンプの部では第2分団第1部(上下染田)が2連覇を達成しました。放水競技大会にはポンプ車の部に2チーム、小型ポンプの部に12チームが出場。小型ポンプの部に出場した第4分団第1部は現着、出水、落球すべてで最速タイムを記録。当日は雨の降る悪天候の中、ポンプ車の部に出場した第2分団第1部とともに庄巻の競技を披露しました。式典では団員の分列行進や



元気に通常点検を披露した町内の保育園児たち

Hotopi

ホットピ

ホットピ



自分の意見を堂々と発表する生徒

子ども議会が12月21日に湯前町役場内の議場で開かれ、湯前中学校(古家慎也校長)の3年生28人が議員になり、まちづくりについて町執行部と意見を交わしました。子どもたちが政治への関心を深め、町の未来について考える機会をつくろうと町議会改革調査特別委員会が企画し、初めて開催されました。11月29日に湯前中で事前学習会を開き、生徒たちは現職

の議員から質問の仕方や内容のアドバイスを受けました。議場上がった生徒たちは6班に分かれ①住環境②産業振興③教育環境④伝統芸能⑤観光の推進⑥福祉について、順番に質問しました。議員や保護者らが傍聴席で見守る中、堂々と発表。鶴田正巳町長ら執行部が具体的な数字や方針を示しながら、生徒からの質問に分かりやすく答えていき、暗い道を通る人もいるので

本町初の「子ども議会」

まちづくりの中学生が

意見交わす

■視線をまっすぐ向け、鶴田町長の答弁を真剣に聞く生徒たち ■ノートにもしっかりメモ



LEDやソーラー街灯を使つては「グリーンパレスの利用者を増やすために新しい遊具を置いた方がいいと思う」などの提案や「若者の働く機会をどう確保していくか」などの疑問を投げかけ、分からないことがあれば、再び問い直す積極的な姿もありました。 湊田希美星さん(同校3年II下里)は「あらためて、自分たちが住む町について深く考えることができました。これから先は、私たち若者にかかってるので、湯前のために活動していきたい」、荒木さくらさん(同校3年II野中田)は「一番目に質問をしたので緊張した。私たちの提案や質問に、くわしく答えてもらえたのでよかった」と話していました。

文化のタカ

～日本で最も豊かな隠れ里の歴史～

Vol.10

下町橋

(町指定重要文化財)

美しい景観を生み出す石橋

都川やまわりの田畑とともに美しい景観を生み出している「下町橋」。町道下城線を進み、林酒造場近くの都川にかかっています。橋の上にはガードレールがあり、渡るだけでは普通の道路との区別が付きませんが、下から見上げると立派な石橋になっています。

長さはおよそ17m。橋の名前は都川をはさんだ「下城」と「古町」という地名からつけられたと言われています。地元では近くに権現神社があったことから権現橋とも呼ばれています。

橋の両側の太い柱には、「志多

1 近くの田畑とともに美しい景観を生み出す下町橋



まち口※)や「明治三十九口」と刻んであり、明治39年(1906)に造られたことが分かります。費用は270円(現在の540万円ほど)。この橋を手がけたのは、通潤橋(山都町)や霊台橋(美里町)など各地の石橋を手がけた、八代市の石工集団「種山石工」を受け継ぐ人たちと言われています。

2 低くなっていて普段は気づきにくい橋の端の柱には明治三十九の文字が確認できる



※口は風化していて読むことができない

Culture+ 城泉寺の仏像制作状況をレポート

研究の成果を学内で発表

前回の作業で仏像の頭と体を割り放して、それぞれの素材を彫り進めやすくなりました。今回は、顔や毛筋、体の細かな衣文をいろんな種類の彫刻刀を使って仕上げました。仕上げの作業はヤスリなどを使わず、彫刻刀のみで行うので、天然の砥石を使って彫刻刀をとぎ上げます。

1月上旬、学内で文化財保存学科の修士課程2年生全員が参加する、口頭発表会が行われました。口頭発表会では、文化財保存学科で彫刻や日本画、油画を研究する学生が作品を教授たちの前で発表します。私は作品とパネルを使って、城泉寺の勢至菩薩像の研究結果を発表しました。

1月28日から2月3日まで大学で「卒業修了制作展」が行われ、東京芸術大学の4年生や修士2年生が制作した作品を展示します。この展示には、模刻させてもらった勢至菩薩像も展示されています。

1 彫刻刀で仕上げた仏像。1月末から始まった作品展に展示されています 2 学内で行われた発表会ではパネルや作品を使いながら研究を報告しました



なかお りんこ
中尾 綾子さん
(28=東京藝術大大学院)



みんなが主役、障がい者への理解を深める

あゆみの会クリスマス



1 手をつないで輪になり、笑顔でダンスを楽しむ参加者 2 アンサンブル楓の演奏に聞き入る参加者。歌や鈴と一緒に演奏も体験 3 手話ソングなど、参加者による出し物も盛り上がった

無理をしない範囲でゆっくり今日一日を楽しんでほしい」とあいさつ。「アンサンブル楓」のメンバーがバイオリンなどでクリスマスにちなんだ曲を演奏し、参加者は鈴を鳴らして演奏に協力しました。じゃんけん列車や輪になったのダンス、歌を楽しんだあ

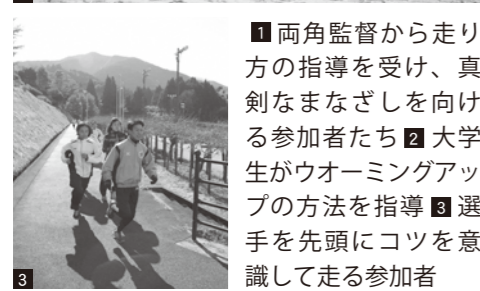
笑顔がたくさん出しながら、温かな交流が続いています。会長の地内さんが「言葉と笑顔をたくさん出しながらか、無理をしない範囲でゆっくり今日一日を楽しんでほしい」とあいさつ。「アンサンブル楓」のメンバーがバイオリンなどでクリスマスにちなんだ曲を演奏し、参加者は鈴を鳴らして演奏に協力しました。じゃんけん列車や輪になったのダンス、歌を楽しんだあ



松の葉やリボン、松ぼっくりを使ったクリスマス用のかべ掛け

と、カムワークたんぽぽ(多良木町)による「この木なんの木」の手話ソング、就労支援センターせせらぎ(本社II人吉市)によるダンスなど、施設の利用者や職員による出し物があり、会場は盛り上がりつつありました。昼食には、ボランティアが真心を込めて作った手作りのカレーライスやケーキが用意され、参加者はおいしそうにほおばっていました。午後からはキャンドルサービスやブレゼント交換を笑顔で楽しんでいました。会場には、参加者が松ぼっくりやベル、リボンを飾ったクリスマス用のかべ掛けやツリーも用意され、温かなクリスマスの雰囲気

1月13日(土)



1 両角監督から走り方の指導を受け、真剣なまなざしを向ける参加者たち 2 大学生がウォーミングアップの方法を指導 3 選手を先頭にコツを意識して走る参加者

一流監督・選手らが指導 東海大学陸上教室

東海大学陸上競技部中・長距離ブロック(両角速監督)は1月13日に湯前町民グラウンドで陸上教室を開き、地元中・高校生約60人にウォーミングアップの方法や走り方を教えていました。

一流選手とかかわることで地元の中高生たちに陸上への意欲を高めてほしいと奥球磨3町村、奥球磨ロードレース実行委員会が主催し、(公財)B&G財団が後援。湯前中、水上中、多良木中、あさぎり中、人吉第二中、球磨工業高の生徒が参加しました。

東海大は昨年出雲駅伝で優勝、ことしの箱根駅伝で5位など好成績を収めている強豪。前半は高田凛太郎選手(同大2年=九州学院出身)、西田壮志選手(1年=九州学院出身)ら6人の選手がウォーミングアップを指導しました。参加者は体を動かすことで体温を上げながら筋肉の動きを広げる「ダイナミックストレッチ」や、体幹を鍛えるトレーニングを体験。選手らと会話を交わして楽しく学んでいました。

後半は、両角監督が走り方を指導。参加者は「親指があごにつくぐらい腕を振って」「つま先で接地を」「地面をかくように進む」など、両角監督からの具体的なアドバイスを頭に入れながら練習しました。湯前中陸上部主将の福屋渉さん(同校2年=瀬戸口)は「腕の振り方や足の接地などたくさん学ぶことがあった。自分たちの練習にも取り入れていきたい」と話していました。

ICTスキルを向上 湯前小・中学校合同研修会

教育委員会は12月20日に湯前小学校(菅原浩子校長)と湯前中学校(古家慎也校長)の教員を対象にした合同研修会を同小で開き、両校の教員や教育委員会関係者39人がICT(情報通信技術)を授業で活用する方法を学びました。

同小5年生担任の吉海雄平教諭が、社会科でタブレットを使った模擬授業を披露。児童が工業のさかんな地域の共通点を探る場面を想定し、ポイントを押さえながら操作方法を紹介しました。その後は外部からICT支援員を講師に招いて、電子黒板の使い方を学びました。教員たちは実際に画面に文字を書いたり消したりして操作を体験していました。



電子黒板の使い方を学ぶ教員たち

12月20日(水)

プロが作品を添削 漫画家二人がまんが教室を開催

「俺たちのフィールド」などを手がける漫画家、村枝賢一さんと妻で漫画家の森真理さんによるまんが教室が1月6日に下埴田区の村枝アトリエで開かれ、約30人の参加者が漫画の描き方を学びました。

空き家を活用して活性化につなげようと本町が主催し、本年度2回目の開催。教室では村枝さんが似顔絵の描き方、森さんが4コマ漫画の描き方やコツを指導しました。4コマ漫画の教室では、森さんが考えた4コマのあらすじを参加者がオチや登場人物を変えて漫画を作成。できあがった作品を森さんが添削しました。



森さんから漫画を添削してもらう参加者

1月6日(土)

1月20日(土)



保護者の応援を受けて、最後まで走りきる園児

最後まで頑張り！ 湯前保育園マラソン大会

湯前保育園(東理絵園長)のマラソン大会が1月20日に同園一帯で開かれ、70人の園児が元気よくコースを走っていました。

東園長が「今日は最後まであきらめず、カッコいいところをお父さんお母さんたちに見せてほしい」とあいさつ。霧のかかる寒空の中、1～2歳児の約50名から順にスタート。泣いたり、途中で転んでしまったりした園児もいましたが、保護者や保育士らが「頑張り！」と声援を送り、全員が最後まで走り切りました。ゴールで待つ保護者は頑張った園児たちを優しく抱きかかえ、「よく頑張ったね」とほめていました。

過去最多11店12品がずらり 奥球磨どんぶりフェア

「2018奥球磨どんぶりフェア」のオープニングセレモニーが1月11日に湯前町保健センターで開かれ、奥球磨3町村の11店が地域の特産を使った、こだわりのどんぶり12品を提供しています。

3町村が連携する奥球磨広域連携推進協議会(鶴田正己会長)が主催し、今回で14回目。店舗と品数は過去最多。本町からはレストラン徳丸、魚八、味工房さがら、湯楽里が参加。期間は3月25日まで。スタンプラリーも開催され、特産品や宿泊券などが贈呈されます。オープニングセレモニーでは、料理人がそれぞれのこだわりを関係者やマスコミに紹介していました。



こだわりのどんぶりを紹介した料理人たち

1月11日(木)

確定申告相談は2月16日から3月9日まで

■受付時間 午前：9時～11時30分、午後：1時30分～4時

■場 所 湯前町役場 洋会議室

午 前	午 後	日
浜 川	中里1・中里2	2月16日(金)
下 城	野中田1	2月19日(月)
	古 城	2月20日(火)
	浅鹿野	2月21日(水)
上猪・中猪	野中田2	2月22日(木)
	野中田3	2月23日(金)
田 上	上染田	2月26日(月)
	上 村	2月27日(火)
下 村	下染田	2月28日(水)
	馬 場	3月 1日(木)
瀬戸口	下 里	3月 2日(金)
上里1・上里2	植 木	3月 5日(月)
	上里3	3月 6日(火)
	予備日	3月7日(火)～9日(水)

■持ってくるもの

- ①マイナンバーカードか、通知カードと身分証明書
 - ②利用者識別番号（昨年役場で申告した人は不要）
 - ③印鑑、預金通帳
 - ④生命保険料や地震保険料、火災保険料の支払証明書や領収証
 - ⑤源泉徴収票（給与、報酬、賃金、国民年金、厚生年金など）
 - ⑥障害者控除に当てはまる人……障害者手帳など内容が分かるもの
 - ⑦医療費控除を受ける人……医療機関などの領収書、医療費通知
 - ⑧農業・営業・不動産で所得がある人…収支内訳書
 - ⑨その他、申告に必要な書類
（機械の取得日・取引価格が分かる書類や領収書、預金通帳など）
- ※②の利用者識別番号を持っていない人は、税務町民課で手に入れることができます

■その他必要なもの

- ・国民年金に入っている人……支払証明書
 - ・所得税を預金口座振替で納税、還付申告で還付金の口座振込を希望する人
……①本人名義の預金の種類と口座番号の控え
②口座に届け出た印かん
- ※税務署から「住宅取得控除証明書」が送られてきた人は持ってきてください
※税務署から確定申告書が届いた人は、封筒に相談会場を指定されていることがあります



問い合わせ 税務町民課

ECOLOG

ごみ情報

リサイクルステーションから
※汚れている物や不燃物を絶対に持ち込まない
※決められた物を決められた場所へ

あなたにできるエコは？

便利さや豊かさを当たり前のように感じながら過ごす毎日。地球に大きな負担がかかって困るのは私たち人間です。環境問題を知って、あなたにできることを考えてみませんか？

《環境問題と理由》※次回号に続く

【地球温暖化】……海面の上昇、洪水・高潮、野生動物や食料生産の減少

理由：空気中の二酸化炭素の増（石油・石炭などを燃やす）

【海洋汚染】……有害物を食べた魚が人の体に取り込まれる

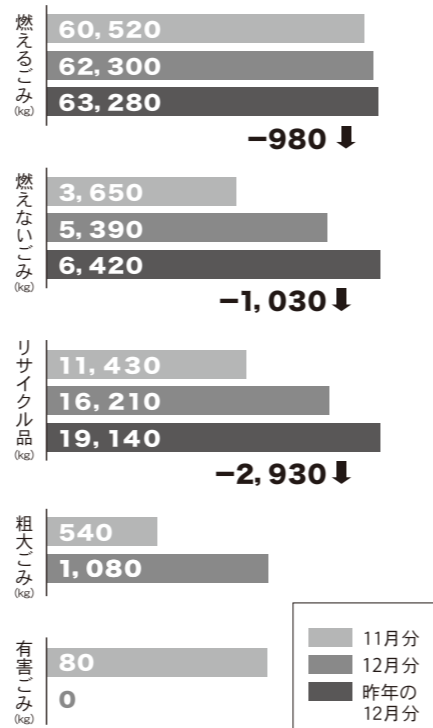
理由：排水、油、化学物質の廃棄や事故

【野生動物の減少】…絶滅の危機にある動物が増えている

理由：環境破壊、乱獲、外来生物、えさ不足

2月の不燃物収集は7日・21日です（第1・3水曜日）

2月12日（月）振替休日は、ごみ収集します（月・木収集地区のみ）



BOOKS

読書のススメ

中央公民館図書室 ※貸出期間2週間/一人5冊まで
○平日 午前8時30分～午後5時 ○土日・祭日 午前9時30分～午後5時
【問い合わせ】教育委員会 Tel.0966-43-2050

一般図書



地震直前、動物の素顔

素顔の動物園

熊本日日新聞社(著)

熊本地震で長期休園中の熊本市動物園。熊本日日新聞に2015年4月から2016年1月まで連載された同名シリーズを書籍化。地震直前、園内すべての動物たちの「素顔」に迫る。



四季を楽しむベストガイド

熊本の目鑑橋345

上塚尚孝(著)、熊本日日新聞社

めがね橋に魅せられた著者が熊本県内の大小345ものめがね橋を紹介する石橋探訪の決定版。熊本のめがね橋のデータを紹介します。めがね橋一覧、年表も収録している。

児童図書



障がいを乗り越えた名選手

耳の聞こえないメジャーリーガー

ナンシー・チャーニン(著)、光村教育図書

たくさん練習して夢を叶えた。でも、耳が聞こえなかった。「ストライク」「セーフ」、今ではだれもが知っている審判のジェスチャーを考えた、一人のメジャーリーガーの伝記。



ユーモラスで温かい

いえずみねずみ

ジョン・バーニンガム(著)、ピーエル出版

この家には人間の家族のほかにネズミの家族が住んでいる。ネズミたちが退治されると知った子どもたちはネズミに手紙を書いた。すると…

※各地区の健康相談は各地区の公民館で開催
※行事は1月23日時点。場合によっては変更になることがあります

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
				1 B&Gベースアップ教室 19:00~ B&G体育館 広報・旬報配布	2	3
4	5 健康相談 9:00~ 保健センター	6	7 健康相談(瀬戸口) 13:30~	8 B&Gベースアップ教室 19:00~ B&G体育館	9 シニア向けタブレット講座 14:00~ 湯〜とびあ	10
11 建国記念の日 都市対抗熊日駅伝 9:00~ 天草市発 莓まつり 10:00~ 改善センター	12 振替休日	13	14	15 B&Gベースアップ教室 19:00~ B&G体育館 旬報配布	16 健康相談(中猪) 13:30~ 観光コンテンツ制作ワークショップ 16日:18:30~ 17日:10:00~ 湯前町役場	17
18	19 健康相談 9:00~ 保健センター 健康相談 (浅鹿野、野中田2) 13:30~	20	21 B&G財団会長杯ビーチボールバレー 19:30~ B&G体育館	22 特設人権相談所 10:00~ 保健センター 健康相談(中里2)13:30~	23	24
25 慈光こども園発表会 9:00~ 改善センター 第2回観光案内人 モニターツアー 9:30~ 湯〜とびあ発	26 健康相談 9:00~ 保健センター	27	28			

Health

保健師だより

アルコールが効きにくいウイルスには「ハイター」

冬に流行する感染症。中にはアルコールが効きにくいウイルスも。市販のハイター(次亜塩素酸ナトリウム)を使うなど、消毒の方法を知っておきましょう。

床・ドアノブ、衣類、食器のつけ置きは…

床用(約0.02%次亜塩素酸Na)

ハイター 2ml
ペットボトルキャップ 半分弱

水 500ml

ハイターをペットボトルのキャップに半分弱入れる
↓
水をボトルいっぱい入れる

ハイターが使えないものは、85度以上の熱湯で1分間消毒

嘔吐物の処理、汚れた場所の消毒は…

汚物用(約0.1%次亜塩素酸Na)

ハイター 10ml
ペットボトルキャップ 2杯分

水 500ml

ハイターをペットボトルのキャップ2杯分入れる
↓
水をボトルいっぱい入れる

【処理方法】

- ①使い捨てのマスク・手袋・エプロンをつける
- ②新聞紙やペーパータオルで嘔吐物をおおい、消毒液をかけて10分間置く
- ③吐物を新聞紙ごとすくいとり、二重にしたビニール袋に入れる
- ④消毒液で周りの床(半径2cm)を拭き、ビニール袋に入れる
- ⑤マスク・手袋・エプロンは、ビニール袋へ
- ⑥残った消毒液をビニール袋に注ぎ、封をする

※いざという時すぐ使えるよう、ひとまとめにして準備しておきましょう

保健師 東 和美

戸籍の窓

ご結婚おめでとう

永田 健輔 (福岡県)
森崎 天音 (浅鹿野)

農望田 寛 (野中田2)
山田 美佳 (熊本市)

たんじょうおめでとう

さいしよ えいしん 保護者名
税所 英心 一典 (浜川)

ご冥福をお祈りします

田北 三男 (下里)
中村 格 (瀬戸口)
那須 タヨ子 (野中田1)
椎葉 靖 (古城)
蔵座 景子 (上里1)

香典返し

田北 忠雄 (下里)
那須 勉 (野中田1)
中村 健一郎 (瀬戸口)
椎葉 詔子 (古城)

H29.12.1~12.31

Dietary habits

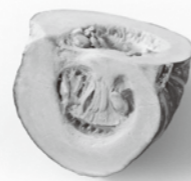
食生活のススメ

ビタミンEや鉄分で冷えを解消

冷えは厚着だけでは防げないこともあります。体の内部が冷えやすいときは、食習慣を見直す必要があります。今月は体を温める食事を紹介します。

《体を温める食べ物》

主食：もち米、ライ麦など
主菜：肉・魚類、納豆など
副菜：タマネギ、ニラ、カボチャ、大根、ショウガ、唐辛子、ニンニクなど



《末梢の血行を助けるビタミンE》

ナッツ類や脂ののった魚(サンマ、サケ、サバなど)、野菜類(カボチャなど)に多く含まれています。

《全身に酸素を運ぶヘモグロビンの原料、鉄分》

赤身の肉や魚、レバー、大豆製品や野菜類に含まれています。

管理栄養士 田中 朋子

かたってみらんね

婦人会だより

3月4日、日本遺産めぐりを開催します

新年になって寒い日が続いていますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。インフルエンザも流行っているようです。どうぞご自愛ください。

12月6日(水) 支部長研修 パン作り体験

12月13日(水) 支部長会 正月用のフラワーアレンジメントを作成

1月4日(木) 成人式 成人者に湯楽里の入浴券を贈呈

1月14日(日) 郡婦連モデル事業 日赤事前発表説明会に参加

これから

2月10日(土) 県モデル事業
日赤実践活動発表会(宇城市 三角センター)

3月4日(日) 日本遺産めぐり
町のマイクロバスで、多良木・久米・岡原方面に行きます。
支部会員・個人会員OKです。たくさんの参加をお願いします。



湯前町地域婦人会 会長 橋田 實子

下村婦人会賞
「柚子みそあられ・柚マーマレードもちあめ」



しづや さき
澁谷 彩季さん(湯前小6年=下城)

昨年、おばあちゃんと一緒に作品を出したのがきっかけで、今回も応募しました。あられは外側はカリカリ、中はもちっとした食感。味噌と柚子で程よい甘じょっぱさに仕上げました。ゆずあめも、もちもちとした食感で柚子の味や香りを生かした優しい味です。見た目も良くしようと一つ一つ丁寧に包みました。小さな子どももおいしいと言ってくれたので、うれしかったです。また、おばあちゃんと一緒に作りたと思います。



1 アイデアを凝らした作品を一つ一つ試食する参加者。会場からは「どれもおいしくて決めきれない」という声が続出 2 下村婦人会賞の澁谷さんは日ごろから祖母とさまざまなレシピを考案。あられは味噌の甘さと柚子のさわやかさが程良くマッチし、一度食べるとやみつきに 3 振る舞われたおにぎりの味も格別、大きな口で「がぶり」 4 青年団となぎの会による朗読劇は感動して涙を流す人もいた 5 こんにやく作り体験にも笑顔で参加



「おやつ」まで「フレンチ」から

「市房漬の日」感謝祭が1月21日に下村婦人会市房漬加工組合(池田タメ子代表)で開かれ、同組合の漬け物を使ったレシピコンテストや各種イベントに、たくさんの方が足を運んでいました。

アイデアレシピコンテスト結果

下村婦人会賞	「柚子みそあられ 柚子マーマレードもちあめ」	澁谷 彩季
幸・感謝賞	「柑つくね」 「市房みそかりんとう」	川嶋 善博 藤田 礼子
市房漬賞	「高菜おにぎり肉包み」 「ちょっと食べてミソキャラメル」 「市房漬ドレッシング」	溝下 絵理佳 桑原 やよい 濱砂 洋子
だんだんあ賞	「おとうふのファルシからしソース」 「ポテトの高菜揚げ包み」 「高菜万十」 「こりゃからかホットなサンド」 「高菜万十」	林 泰広 川辺 瑞樹 そのだ医院 森田 真音香 蓑毛 節子

同組合は昨年12月末に売り場を改修し物産販売所を拡充。広々とした室内では、本田さんが麴について講演を行い、青年団(坂口真紀子団長)とゆのまえ読み聞かせ「なすなの会」(園田篤子代表)が合同で下村婦人会の生みの親、山北幸さんの物語を朗読劇にして発表。会場には当時を知る人も集まり、感動の涙を流す人もいました。

そばやおにぎりが振る舞われ、午後からは、こんにやく作りの体験教室も開かれまし。地元製菓、刃物などの物産販売や、わらじ作り体験もあり、会場は家族連れなどでにぎわっていました。代表の池田さんは「たくさんの方に来ってもらってうれしかった。朗読劇は幸さんのことを思い出すことができずよかった。これからもゆの体験教室を開いて、みんなが笑ってにぎわえるようなお店にしていきたい」と話していました。

同組合へ野菜を提供する生産者や応援してくれる地域住民への感謝を込めて企画され、今回で4回目。アイデアレシピコンテストでは「さて、漬物で何ができる?」をテーマに、「市房みそ」から「漬」高菜炒め煮などの商品を一つ以上使ったレシピを募集。今回は郡内から29品の応募があり、肉料理や揚げ物、フレンチ、おつまみ、デザート、ドレッシングなど、さまざまな料理に生まれ変わりました。鶴田正巳町長や「ひまわり亭」(入吉市)代表の本田節子さんから関係者と参加者が試食をして一人一票ずつ投票。第1位となる下村婦人会賞には澁谷彩季さん(湯前小6年)

高菜おにぎり肉包み



旗の楊枝を差し、かわいくしました。普通の楊枝をさした状態である程度焼いた後、楊枝を外して全体に焦げ目をつけました。とても美味しい料理が並ぶ中、賞をとることができてうれしかったです。

おとうふのファルシからしソース



お題の漬物以外もできるだけ地元の食材を使いました。冷蔵庫にあるような材料で簡単に作れて、見た目がおしゃれで、カフェなどでオードブルや焼酎にも合うようにしました。冷めても◎です。